

会報 いわて



一般社団法人
岩手県臨床衛生検査技師会



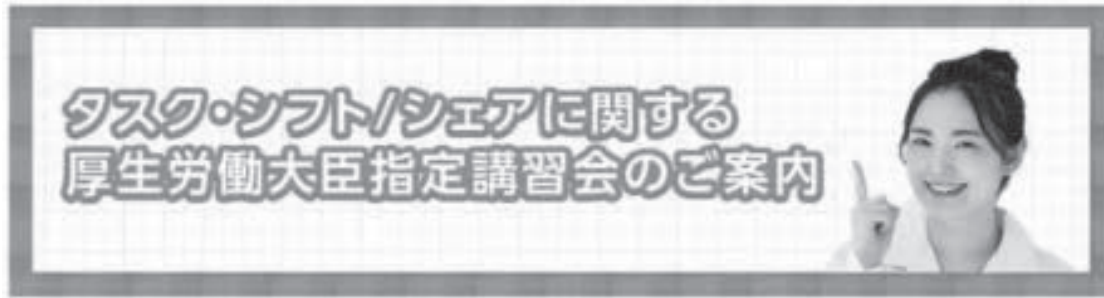
定期総会についてのお知らせ

現在、日本国内において新型コロナウイルスの変異株が相次ぎ発生している中、不特定多数の方が集まる行事を実施することについて、感染の危険性が危惧されている状況です。

つきましては、例年5月～6月頃に開催をしていました、定期総会を県、各地区共に規模を縮小しての開催とさせていただくこととなると思われます。各総会の詳細につきましては、担当地区から追ってご連絡いたします。

何卒御理解いただきますようよろしくお願いいたします。





法改正により追加される業務について

(１) 業務範囲の拡大について

① 臨床検査技師が実施可能な検体採取として、次に掲げるものが追加された。

(臨床検査技師等に関する法律施行令第8条の2の改正)

ア 医療用吸引器を用いて鼻腔、口腔又は気管カニューレから喀痰を採取する行為

イ 内視鏡用生検鉗子を用いて消化管の病変部位の組織の一部を採取する行為

これに基づき、臨床検査技師がア及びイに掲げる行為を行う場合は、医師又は歯科医師の具体的な指示の下に行う必要があること。

② 臨床検査技師が実施可能な生理学的検査として、次に掲げるものが追加された。

(臨床検査技師等に関する法律施行規則第1条の2の改正)

ア 運動誘発電位検査

イ 体性感覚誘発電位検査

ウ 持続皮下グルコース検査

エ 直腸肛門機能検査

③ 臨床検査技師の業務に、採血、検体採取又は生理学的検査に関連する行為として厚生労働省で定めるもの（医師又は歯科医師の具体的な指示を受けて行うものに限る。）が追加された。これに伴い、改正省令により、この厚生労働省令で定める行為として、次に掲げるものが定められた。

(臨床検査技師等に関する法律施行規則第10条の2として新設)

ア 採血を行う際に静脈路を確保し、当該静脈路に接続されたチューブにヘパリン加生理食塩水を充填する行為

イ 採血を行う際に静脈路を確保し、当該静脈路に点滴装置を接続する行為（電解質輸液の点滴を実施するためのものに限る。）

ウ 採血を行う際に静脈路を確保し、当該静脈路に血液成分採血装置を接続する行為、当該血液成分採血装置を操作する行為並びに当該血液成分採血装置の操作が終了した後に抜針及び止血を行う行為

エ 超音波検査のために静脈路に造影剤注入装置を接続する行為、造影剤を投与するために当該造影剤注入装置を操作する行為並びに当該造影剤の投与が終了した後に抜針及び止血を行う行為（静脈路に造影剤注入装置を接続するために静脈路を確保する行為についても、「静脈路に造影剤注入装置を接続する行為」に含まれる。）

(２) 新たに業務範囲に追加された行為に関する研修について

令和6年4月1日前に臨床検査技師の免許を受けた者及び同日前に臨床検査技師国家試験に合格した者であって同日以後に臨床検査技師の免許を受けた者は、新たに業務範囲に追加された行為を行なうときは、あらかじめ、厚生労働大臣が指定する研修をうけなければならないとされた。

また、令和3年度までに臨床検査技師養成課程の履修を開始し、令和6年度の臨床検査技師国家試験を受験する者は、臨床検査技師国家試験の受験を出願するにあたり、あらかじめ厚生労働大臣が指定する研修を受けることとされた。

告示第 274 号及び告示第 276 号により、厚生労働大臣が指定する研修については、一般社団法人日本臨床衛生検査技師会が実施する研修と定められた。

厚生労働大臣が指定する研修については、厚生労働省で定められたカリキュラム（内容・時間）に準じ、Web を用いたオンデマンド方式での基礎研修 700 分と各都道府県技師会の協力のもとに都道府県単位で開催する実技講習 360 分から構成されます。開催情報・受講方法については、日臨技ウェブサイト等でご案内致しますので、確認をお願いします。9 月以降に順次開催を計画していますが、新型コロナウイルスの感染状況等により、変更となる可能性があることを申し添えておきます。厚生労働大臣指定講習会については、当該行為の現場での実施の如何に関わらず、国家資格への業務追加であるため、既に資格を有しているすべての臨床検査技師の修了が望まれますので、もれなく受講されますようお願いします。

日臨技会長からのメッセージ

タスク・シフト/シェアに関する厚生労働大臣指定講習会の開催にあたって

第 204 回通常国会において、「良質かつ適切な医療を効率的に提供する体制の確保を推進するための医療法等の一部を改正する法律(令和 3 年法律第 49 号)」の成立により、臨床検査技師等に関する法律の一部が改正され、令和 3 年 10 月 1 日から施行されることになりました。それに基づき、今回、タスク・シフト/シェアとして追加された 10 行為の業務を行おうとする場合は、あらかじめ、厚生労働大臣が指定する研修を受けなければならないとされ、その研修は、一般社団法人日本臨床衛生検査技師会（以下日臨技）が実施する研修とされました(令和 3 年 7 月 9 日厚生労働大臣告示第 274、276 号)。今般、開催する「タスク・シフト/シェアに関する厚生労働大臣指定講習会」（以下講習会）についてはコロナ禍でもあり、できるだけ人と人との接触を避けることを念頭に、講習会の基礎講義については日臨技のホームページからオンデマンドで受講のうえで、履修者は 47 都道府県で開催する実技講習（最大 60 名を定員）を受講していただきます。今回の法令改正等の目的は、医師の労働時間短縮のためであり、医療従事者の合意形成のもとで実施することから、医師の時間外労働の上限規制が適用される 2024 年 4 月には 3 万人以上受講済みの臨床検査技師を輩出する予定としています。

私たち臨床検査技師には平成 27 年 4 月 1 日から検体採取に関する法律の一部改正がなされ、その告示講習会を日臨技が担い、全国 7 つの拠点で開催してきました。令和 3 年 8 月現在 6 万人以上の受講者を輩出し新型コロナウイルスなどの鼻腔・咽頭からの検体採取に従事していますが、今回のような大幅な法改正は、臨床検査技師の働き方も大きく変えるものになります。多くの臨床検査技師の皆様が、この講習会を受講していただき、追加資格を取得したうえで、様々な医療機関での実践や積極的なチーム医療へ参画し、医師の働き方を変えていかなければなりません。臨床検査技師の力で医師の働き方を変えられると信じています。是非、この講習会を受講していただき、私たち臨床検査技師の力を発揮し、国民に対して、適正かつ良質な医療を提供しましょう。患者様の検査を行うだけでなく、患者様に医療を提供する真の医療人としての責任を果たしてください。

また、この講習会の開催にあたって日本医師会や日本病院会などの医療関係団体からご後援をいただいで全国的に展開いたします。都道府県技師会で講習会の開催をご担当される実務委員の皆様には大変お世話になりますが、この講習会を必要としている、すべての臨床検査技師の皆様に、ご受講のためのご尽力をお願いいたします。

最後になりましたが、この講習会準備に携われた、多くの関係者の皆様に心より御礼申し上げ、開催にあたっての挨拶といたします。

タスク・シフト/シェアに関する厚生労働大臣指定講習会 “キャッチコピー”

『タスク・シフト/シェアは臨床検査技師の手で』

令和 3 年 9 月吉日

一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会

代表理事 会長 宮島 喜文

第71回日本医学検査学会 in 大阪 開催せまる



71st JAMT Congress 2022 in Osaka

躍動! 次代へ繋ぐ臨床検査
~Challenge for the future~

第71回日本医学検査学会
in大阪

令和4(2022)年 5/21(土)・22(日)
ATCホール ハイアットリージェンシー大阪 (大阪市住之江区南港北)

学 会 長 高田 厚照 (関西医科大学総合医療センター)
実行委員長 増田 詩織 (近畿大学奈良病院)
主 催 一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会
担 当 公益社団法人 大阪府臨床検査技師会

演題 募集期間 2021年10月1日(金) ~11月30日(火)

学会事務局 / 公益社団法人 大阪府臨床検査技師会
〒543-0018 大阪市天王寺区空町8-33 大阪府医師協同組合会館4階
URL: <http://web.apollon.nta.co.jp/jamt2022/>

運営事務局 株式会社日本銀行 大阪法人営業統括部 MICE営業部
〒541-0051 大阪市中央区南船場3-4-1 山口ビル6F TEL:06-4256-3869 FAX:06-6204-1763 E-MAIL: jamt2022@nta.co.jp



研修会の案内

令和4年度 岩臨技第1回血液検査部門・総合管理部門合同研修会のお知らせ（Web開催）

主 催：一般社団法人 岩手県臨床検査技師会

【日 時】 令和4年5月11日（水）17：45～19：30

【会場】 Web開催（webexを利用）

【内容】 接続開始 17：45～

講演 18：00～ 「静脈血採血のコツと検体取扱いの注意点」

講師：岩手県中央病院 臨床検査技術科 工藤 奈美 技師

【参加費】 会員、非会員ともに無料です。

【日臨技生涯教育点数】 基礎 20 点

研修会終了後、2週間以内にレポート提出した者が対象になります。

【ログイン情報】 「Webex」を使用します。

「ミーティング番号」、「パスコード」については研修会 1 週間前と前日頃を目安に
参加者へメールしますので確認し、研修会への参加をお願いします。

日臨技会員：日臨技 HP より事前登録が必要です。

非 会 員：担当者へお問い合わせ下さい。

初回利用時のみ、使用する PC やモバイル端末でアプリのダウンロードが必要となります。岩臨技ホームページ「学術」内の「オンライン研修会」を参照下さい。

《参加手順（スマホ・タブレット用）》

- ① Webex アプリを起動
- ② 「ミーティングに参加」を選択
- ③ 「ミーティング番号」を入力し、「参加」を選択
- ④ 接続画面が表示されたら「参加」を選択
- ⑤ パスワードを入力し、「OK」を選択
- ⑥ 接続完了

《参加手順（PC 用）》

- ① Webex アプリを起動
- ② 「ミーティング番号」を入力し、「参加」を選択
- ③ パスワードを入力し、「OK」を選択
- ④ 接続画面が表示されたら「参加」を選択
- ⑤ 接続完了

※接続手順がホームページ掲載分と異なりますのでご注意ください。

※PC から参加でブラウザを使用の場合、「Google Chrome」を推奨致します。

※出来るだけ Wi-Fi をお使い下さい。未使用の場合、1 時間で約 1GB 程度の使用量となります。

【事前質問】 事前質問を受け付けます。

右の QR コードを読み取って回答してください。

事前質問は 5 月 6 日までをお願いします。



【レポート提出先】 レポート提出はメールで ganringi.ketsuekikensa@gmail.com へお願いします。

問い合わせ先：岩手県立中央病院 診療支援部 臨床検査技術科 内藤 呂美

TEL 019-653-1151（内線 2231）

E-mail ganringi.ketsuekikensa@gmail.com

令和4年度岩臨技第1回病理・細胞検査部門研修会のお知らせ（オンライン研修会）

主 催：一般社団法人 岩手県臨床検査技師会

【日 時】令和4年6月18日（土）13：30～15：40

【会場】 Web 開催（webex を利用）

【内容】 接続開始 13：15～

講演 1. 13：30～14：30 「今さら聞けない薄切のコツとポイント+α」
講師：サクラファインテックジャパン株式会社 学術顧問 末吉徳芳 先生

休憩 14：30～14：40

講演 2. 14：40～15：10 「免疫染色の基礎」
講師：株式会社ニチレイバイオサイエンス分子診断薬事業部
営業グループ 橋本 莉穂 先生
15：10～15：40 「病理診断における免疫染色の実際～肺がんを中心に～」
講師：株式会社ニチレイバイオサイエンス分子診断薬事業部
学術グループ 久保田 早織 先生

【参加費】 会員、非会員ともに無料です。

【対象者】 岩手県臨床衛生検査技師会又は岩手県在住の方

【日臨技生涯教育点数】 基礎 20 点

研修会終了後、7月2日（土曜日）までにレポート提出した者（岩臨技HP参照）

《参加手順(スマホ・タブレット用)》

《参加手順(PC用)》

- | | |
|--------------------------|--------------------------|
| ① Webex meeting アプリを起動 | ① Webex meeting アプリを起動 |
| ② 「ミーティングに参加」を選択 | ② 「ミーティング番号」を入力し、「参加」を選択 |
| ③ 「ミーティング番号」を入力し、「参加」を選択 | ③ パスードを入力し、「OK」を選択 |
| ④ 接続画面が表示されたら「参加」を選択 | ④ 接続画面が表示されたら「参加」を選択 |
| ⑤ パスワードを入力し、「OK」を選択 | ⑤ 接続完了 |
| ⑥ 接続完了 | |

※接続手順がホームページ掲載分と異なりますのでご注意ください。

※PC から参加でブラウザを使用の場合、「Google Chrome」を推奨致します。

※出来るだけ Wi-Fi をお使い下さい。未使用の場合、1時間で約 1GB 程度の使用量となります。

※日臨技会員：必ず日臨技 HP より事前登録が必要です。

※事前登録者には、1週間前と前日に岩臨技よりログイン情報をメールします。

【問い合わせ及びレポート提出先】 レポート提出はメール (chieyuma9@gmail.com) をお願いします。

問合せ先、レポート提出： 岩手県立胆沢病院 臨床検査技術科 病理 佐藤 千絵

Tel: 0197-24-4121(代) (内線 2043)

mail: chieyuma9@gmail.com

総合管理部門からの研修会のお知らせ

総合管理部門では生物化学分析部門、血液検査部門、一般検査部門と合同で新人向けの研修会を企画しています。各研修会の詳細については、岩臨技 HP に随時掲載いたします。

第1回 2022年5月11日（水）（血液検査部門との合同開催）

「静脈血採血のコツと検体取扱いの注意点」 ※ 詳細は研修会の案内を参照。

第2回 2022年7月頃（化学生物分析部門との合同開催）

「臨床検査の正しい仕方ー検体採取から測定までー（仮）」

第3回 2022年9月頃（一般検査部門との合同開催）

「尿定性検査ピットフォール（仮）」

第4回 2022年11月頃（3部門との合同開催）

「データの読み方について（仮）」

生理機能部門からのお知らせ

令和3年度精度管理調査 生理機能部門において、精度管理報告会終了後にお問い合わせがございましたのでこの場をお借りして報告させていただきます。

《お問い合わせ内容》

設問8(腹部超音波検査)において、臍鉤部癌が正解で臍頭部癌は不正解となっていますが、臍鉤部は臍頭部の一部と認識していました。臍鉤部の癌は臍頭部癌とは言えないのでしょうか。

《回答》

日超検超音波テキストによりますと、臍鉤部癌は主臍管拡張を認めず、臍頭部癌は主臍管拡張を認めるとの記載があり、今回はそれをもとに出題させていただきました。

日本超音波検査学会に確認したところ、

『臍癌取り扱い規約では臍鉤部(病理解剖上、鉤状突起)も頭部に含めるとしております。明らかに臍鉤部に病変が存在している場合では臍鉤部と報告することもあるようですが、超音波検査では明確な境界および区分はできないため、特化した表記の取り決めはありません。

また、臍管の走行や拡張の有無に関しても、それぞれの病変によりさまざまであり、臍管の拡張が認められないからといって臍鉤部の病変ではないといった判断にはならないものと考えます。』

とのことでした。

したがって、臍鉤部癌を分けて報告するかどうかは、基本的には各施設で取り決めることのようにです。

しかしながら本設問は、日頃から臍鉤部も見落とさないように意識して業務にあたってほしいとの観点から、臍頭部癌と臍鉤部癌との区別をお答えしていただく意図で作成いたしました。このため、今回は正解および評価は変更しない方向で対応したいと思います。



今回の『つなぐ』は岩手県立宮古病院の佐々木愛紗さんです



‘つなぐ’



県立遠野病院の阿部瑞帆さんから引き継ぎました、県立宮古病院の佐々木愛紗です。先日、瑞帆ちゃんから連絡が来たときに、「こういう連絡が来るのは絶対厄介な案件だとお察し頂けると思うのですが、、、、」という文面から始まっていたので、どんなまずい案件なんだ??と思っていたら、「つなぐ」の引き継ぎのお願いでした（笑）声をかけてくれてありがとう！

子供のころから細々と続けている習字について書きたいと思います。ずっと続けていたのですが、大学の途中で一旦辞めて、社会人になってからはずっと筆を持っていませんでした。ところが昨年、同じ習字教室に通っていた、いここに「あいちゃん、休みの日とか何してんの? どうせ家でごろごろしてるだけでしょ、習字来なよ」と言われ、ぐうの音も出なかった私は、再び習字教室に通い始めました。

学生時代ライバルだった人には、私が数年怠けている間に、階級をすっかり越されていました。ちなみにライバルは 60 代のおじさんです。私のことを、ハイサイおじさんにもじって、アイサおじさんと小学生のころからいじってきます。つまりは、この人には絶対に負けたくないのです。ハイサイおじさんが分からない方は、変なおじさん元ネタで検索してみてください。きっとみなさん聞いたことあるかなと思います。

ちょうど先日昇格試験の作品を書き上げ、今は結果待ちです。昇格試験は年に一回あり、私の階級は条幅という長い紙を 4 種類書かなければなりません。立って、前かがみになって書くので、足腰にきます。そして翌日はもれなく筋肉痛です。先生に最低でも 200 枚は書き込みなさいと言われ、絶望に打ちひしがれました。

長いこと習字教室に通っていますが、普段鉛筆で書く字は正直酷いです。父からは、ミミズが這ったような字と評されます。ひどい言われようです。

地味な話になったので、おいしい話もしたいと思います。ソフトクリームが大好きで、遠出する時は必ず 1 ソフト以上は食べてしまいます。個人的にあまじょっぱい系が好きなので、釜石の藤勇醤油ソフトや野田ののだ塩ソフト、雫石のひとめぼれソフトがお気に入りです。写真は、洋野町で食べたほや塩ソフトです。この日は 3 種類食べて、おなかを壊しました。おなかを冷やしたらあかんですね。

沿岸もまだ食べつくせていないですが、内陸はほとんど未知なので、おすすめのソフトクリームがあったらぜひ教えて欲しいです！！

今回は、県立久慈病院の大屋春乃さんにつなぎます。春乃ちゃんとは同期で、何年か前に宮古に遊びに来てくれた時に、あひるさんボートに乗って、かもめにエサをあげたのが懐かしいです。あのときは、スカートなのにボートを足で漕ぐことになってごめんやで。引き受けてくれてありがとう、次回よろしくお願いします！



登山便り

多職種連携登山

菊池 英岳

2月6日（日）、運動不足解消と多職種連携強化を兼ねて陸前高田の氷上山で山行をしました。職種は検査3名、放射線・薬剤・看護から1名で、研修会では聞けないような情報交換できました。前日の雪の影響も少なく晴天で暖かく、風も弱く、雪と海の紫外線で日焼けをするほどでした。奥州チームと遠野チームが陸前高田の川の駅横田で合流して登山口まで雪道の林道を横滑りしながら走り続けました。登山開始の歩き始め積雪はうっすらでしたが、やがてきちんとした雪道に変わり長靴の有難みを感じさせられました。海と山と雪の展望を満喫しながら、もぐもぐタイムもして少々汗ばむことができました。途中数人の下山者とはすれ違いながら1時間位で山小屋のある分岐点に着きました。中にはすでに人がおり、薪ストーブに点火中で私たちは水場に水を汲みに行き、やかんをストーブにセットして、頂上を目指し20分ほどで頂上に着き、貸し切りで撮影会をしました。下山途中の山小屋でおにぎりとおやつの交換会をして全員無事下山しました。帰りは途中の玉乃湯温泉の電気風呂で疲れを癒し、それぞれ帰路に入りました。わたしはドライバーではなかったので大人の麦汁を飲むこともできました。今回は時期的に大寒ではありましたが以外に人も多く、小学校低学年の女の子も平気で登っていたので成人であれば大丈夫であることを確信しました。来年も技師会御一行様で山行しましょう。次回はもう少し暖かい時期に企画したいと思います。



総務部からのお知らせ

年度末になり、人事異動などで勤務先や住所が変更になる方もいると思います。

異動になられた方は、事象が起きたら放置しないで年度内に各自で日臨技のホームページからログインして変更事項の訂正をお願いします。

変更の訂正漏れがありますと、日臨技からの郵便物やお知らせが本人宛に届きませんので、すみやかの変更事項の修正の手続きを行ってください。

なお、今後の会員名簿作成に日臨技の名簿を活用しますので修正漏れのないようよろしくお願いします。



～編集後記～

春の日差しが心地よい毎日でございますが、世間では、コロナ禍で、落ち着かない日々が続いておりますが、体調を崩しませんようくれぐれも気をつけてお過ごしください。

発行される頃には、桜が満開を迎える頃と思います。お花見等には、手指消毒、感染対策したうえでお願いします。

(ふじ2)

会報「いわて」第 335 号 2022.4

一般社団法人岩手県臨床衛生検査技師会

発行人：

会 長：菊池 英岳

事務局：下川 波歩

編集責任者：藤倉 由規

藤原 教徳

〒020-8505 盛岡市内丸 19-1 岩手医大中検内

Tel.(019)613-6111 内線 3699 Fax. (019)654-8510

<http://www.iwateamt.or.jp/>

会報専用メールアドレス：

kaiho@iwateamt.or.jp